

原動機部 Ene-1 茂木大会へ

2024年(令和6年) 9月5日 木曜日

南信州新聞



部員たちを激励する須山会長 (手前は実際のマシン)

全国出場の原動機部激励

OIDE 長姫同窓会 「大舞台を楽しんできて」

飯田OIDE長姫
高校同窓会(須山和
彦会長)が3日、栃
木県茂木町で開かれ
る自動車レース「2
024 Ene-1
MOTEGI G
P KV-40・KV
-Motoチャレン
ジ全国大会」(15日)

に出場する同校原動
機部を訪ね、激励し
た。レースは充電式
単3乾電池を動力源
とする。
須山会長は、高校
生部門12連覇を達成

したSUZUKAチ
ャレンジ(7月)で
の活躍に触れ「これ
だけの成果はOBに
とって誇りだ」とた
たえた上で「MOT
EGIでも楽しんで
結果を残してきてほ
しい。応援に行く」
と語った。
部長の久保田洋太
さん(2年)は「3
年生が引退してから
の初めての大会。車
体と技術を受け継い
だ。期待に添えるよ
う頑張る」と意気込
みを語った。
須山会長らは、S
UZUKAチャレン
ジで疾走する様子
を、車載カメラの
実際の映像で鑑賞。ド
ライバー目線からの
コースどりやブレ
キングの難しさ、最
高速80キロ超のスピ
ード感などを味わっ
た。
MOTEGI大会
は、充電式単3乾電
池40本を動力源とす
る車両(KV-40)
と二輪車(KV-M
oto)の2つの部
門にエントリー。と
もにタイムアタック
3回の合計タイムで
順位を争う。



ラグビー部

創部70周年記念式典を開催

2024年(令和6年) 9月24日 火曜日

南 信 州 新 聞

「全国で勝ち進めるチームに」

OIDE長姫 ラグビー部 創部70周年記念式典

飯田OIDE長姫を振り返って節目を
高校ラグビー部の創 祝うとともに、昨年
部70周年記念式典が 57年ぶりに全国高校
22日、飯田市錦町の ラグビー大会(花
シルクホテルで開か 園)に出場した同部
れた。OBや来賓ら のさらなる活躍を期
約60人が出席。歩み 待した。

あいさつに立った OB会姫城クラブの
横田久佳会長(68) は「一時は存続が危
ぶまれた時期もあつ たが、今は40人を超
える部員がいて、昨

年は悲願だった花園 出場を果たし、OB
として頼もしく思っ ている。勢いそのま
まに長野県をけん引 し、全国で勝ち進め
るチームになってほ しいと力を込めた。

式典では70年の歩 みを振り返るDVD 上映などもあり、祝 賀会では切磋琢磨し たかつての仲間と思 い出話に花を咲かせ た。記念品としてOB 会から部にユニホ ームを寄贈した。

この日の午前中は 市総合運動場で岐阜 県の関商工高校との 招待試合があった が、落雷のため途中 で中止し、OB戦も 行わなかった。



記念式典で節目を祝った

飯田長姫高校ラグビー部は1954(昭和29)年に創部。飯田工業高校ラグビー部は62(同37)年に同好会として発足した。長姫は66(同41)年に県大会を制して初の花園

に出場した。2013年に学校統合。18年からは、飯田高校で08年に主将として花園を経験し、天理大でも主将を務めた中村光希監督が指揮を執る。現在には県内最多の44人の部員を抱え、3年生が日替わりで主将を務めるのがチームの特徴だ。

昨年は7人制で初めて全国大会に出場すると、全国高校ラグビー大会県予選でも優勝し、長姫時代から57年ぶりに花園の地を踏んだ。今夏の7人制大会も2年連続で全国に出場するなど、飯田・岡谷工業の2強時代が続いていた長野県高校ラグビー界で新たな時代を築きつつある。

北信越高校野球県大会 2回戦

南信2位で臨むも

松本国際にタイブレークで敗退

2024年(令和6年) 9月24日 火曜日

南 信 州 新 聞

飯田、O長は2回戦敗退

高校野球秋の県大会

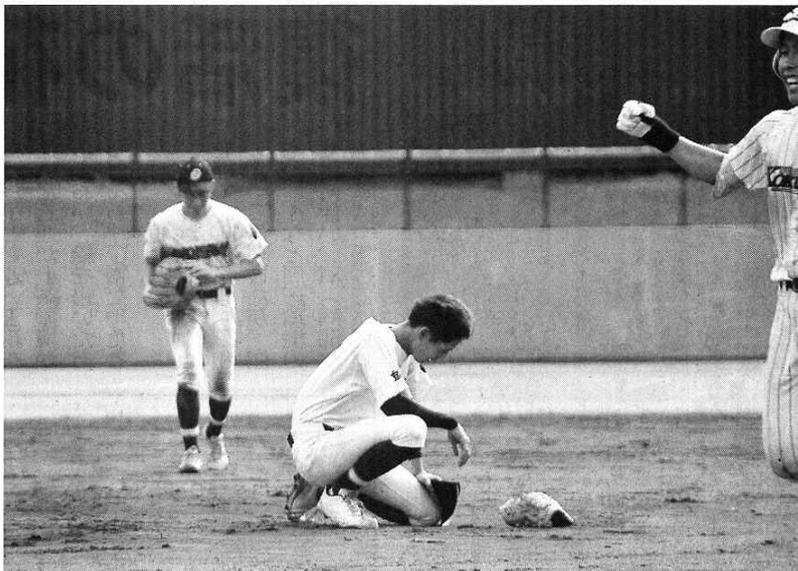
第151回秋季北信越地区高校野球県大会は21、22日、1、2回戦16試合を長野県営球場などで行った。飯田(南信6位)は1回戦で上田(東信3位)に9-0で勝利したが、2回戦で長野俊英(北信2位)に0-8で敗退。2回戦から登場の飯田OIDE長姫(南信2位)は松本国際(中信3位)に2-3でサヨナラ負けを喫した。

▽1回戦(県営上田野球場)
飯田 00000000
上田 20021004X
飯田 (七回コールド)
(上田) 觸澤、井

▽2回戦(県営上田野球場)
飯田 00000000
松本国際 1100000001x
飯田 (七回コールド)
(飯田) 下平、松村
久保田
▽3回下、片桐(飯)
▽2岩田、岩下、久

出、中村、篠原
(飯田) 下平、松村
久保田
(俊英) 田中、古越
島岡
▽2屋本、元田(俊)

保田(飯)
▽2回戦(県営上田野球場)
飯田 00000000
長野俊英 00000008X
(七回コールド)
(飯田) 下平、松村
久保田
(俊英) 田中、古越
島岡
▽2屋本、元田(俊)



延長戦で敗れたOIDE長姫

▶2回戦(長野県営球場)
OIDE長姫 0001100000 | 2
松本国際 1100000001x | 3
(延長10回、タイブレーク)
(O長) 群上-松下
(松国) 和田、小林-荻田
▷③上原(O)

【戦評】OIDE長姫は2点を追う四回、3番上原の三塁打と相手の暴投で1点を返すと、五回は1死二塁から2番関島の適時打で試合を振り出しに戻した。主戦群上の好投もあり、試合は延長戦に突入したが、タイブレークで無死一、二塁から始まる十回の攻撃は無得点。群上を援護できず、その裏にサヨナラ負けを喫した。

主戦好投も延長で競り負け
O長2回戦
延長戦の末、勝利にはあと一歩届かなかったものの、投打で粘りを見せて最後まで接戦を展開。井口監督は「ナイスゲームだった」と選手たちをたたえた。先発した主戦の群上は、立ち上がりこそ微妙な制球に苦しみ2点を失ったものの、「腕を振って枠内に強い球を投げ込むことを意識した」と修正に成功。緩急を駆使し、粘り強く投げ抜いた。何度も走者を出しながらも、「打者と勝負する」とに集中したと冷静で、三回から九回までスコアボードにゼロを刻んだ。タイブレークの延長十回、先頭打者の送りバントが内野安打になり、不運な形で無死満塁のピンチを背負ったが、最後まで強気に投球。右前に運ばれ、サヨナラ打となったが「打者と勝負した結果なので悔いはない」と話した。秋の大会を南信予選から振り返り、「新チームでスタートし、自分が抑えなければと気負っていたが、仲間が声を掛けてくれて助けられた」と感謝。良いチームになってきたと思う」と充実の表情を浮かべた。

Ene-1 茂木グランプリ

出場全台入賞

KV - 40 高校生部門 2位

2024年(令和6年) 9月29日 日曜日

南 信 州 新 聞

「モテギGP」で好成績

OIDE長姫 2部門3台が入賞

飯田OIDE長姫
高校原動機部が15
日、栃木県茂木町で
開かれた電池自動車
と電池二輪車による
タイムレース「20
24エネー1モテギ
GP」に臨み、2部
門に出場した3台す
べてが入賞した。



モテギGPに出場した飯田OIDE長姫高の原動機部

大会はモビリティ
リゾートもてぎ(1
周4・8キロ)で開
かれ、同部は充電式
単3乾電池40本を動
力源とする車両と二
輪車の2大会に臨ん
だ。3回のタイムア
タックの合計タイム
で順位を競った。
充電式単3乾電池
のレース(KV-40
チャレンジ)では、
一般11、大学高専
15、高校17、中学2
の計45台がエントリー
した製作材料制限
なしのカテゴリーに

2台を投入。高校部
門2位(総合3位)、
4位(8位)の好成
績を納めた。
一般11、大学高専
11、高校13の計35台
が出場した二輪車の
レース(KV-Mo
toチャレンジ)に
は1台が出場し、高
校部門3位(総合9
位)に入った。
充電式乾電池のレ
ースで高校部門2位
となったドライバー
の宮下昊翔さん
(17)を含む3人の
ドライバーは、いず
れも大きな大会への
参戦は今回が初。宮
下さんは「自分のベ
ストを尽くしたつも
りだったが、ライン
どりやブレーキング
で苦戦したのが敗
因。次は勝ちたい」
とし、同部門4位の
ドライバー、熊谷漣
太さん(16)は「2
回目のタイムアタ
ックまでは20秒差で勝
っていたが最後のア
タックで逆転されて
しまった。上位と渡
り合える自信がつい
たので次につなげたい」と前を向いた。
二輪車のドライバ
ー、小川隼橙さん
(16)は「まずは完
走できたことが良か
った。(軽量化の一環
で)ウエイトを落と
すことが課題。次ま
でに準備したい」と
見据えた。顧問の中
村秀一教諭は「ルー
ル変更や3年生引退
でメンバーが代わる
中での大会だったが
よく頑張った。モ
ーター改造などチャ
レンジして臨んだが、
他チームの作戦が上
回った」と総評し